



グローバルに活躍する日越大学卒業生の様子

▶ グローバルに活躍する日越大学の卒業生

日越大学初の学部生が卒業してから1年が経ちました。ベトナムでは卒業後に就職先を探すことが一般的であり、昨年度の日越大学の卒業生たちは、この1年間にそれぞれ進路を選び、様々な分野で活躍しています。

在越日系企業に就職したある卒業生は日越大学での学びについて「クリティカル・シンキングや新しい物事に対処する柔軟性、日本の職場におけるコミュニケーション能力などが仕事をする上で役に立っています。」と述べています。日本で就職したある学生も「日本に関する包括的な知識が得られました。また、経験豊かな先生から新しい問題への取組方法や思考方法を学ぶこともできました。日越大学で身に付けたことを生かして、少しずつ信頼される人になりたいと思っています。」と話しています。

卒業生の中には、日越大学の大学院に進学した学生や、日本の大学院に進学した卒業生もいます。日本の大学院に進学したある学生は「知識の地平線を開いてくれただけでなく、遥か遠い土地へ足を踏み入れ、かけがえない経験と人脈を得る機会を与えてくれました。今、ここ東京にいても、日越大学で出会った日本の先生からご支援いただいていることに、本当に感謝しています。」と話しています。

日越大学は今後も世界中で活躍する高度人材の育成に貢献していきます。なお、今月号では、今年度の卒業生の活躍やジョブフェアも取り上げています。

日越大学大学院	1	越企業	5
日本での留学	2	越政府機関	1
日本での就職	2	外資系企業	1
在越日系企業	12	その他就職(自営業など)	3

日越大学 学部卒業生(2024)の進路

今月号の内容

- グローバルに活躍する日越大学の卒業生
- 日越大学の学生3名がコーエーテクモソフトウェアベトナムに採用!
- 日越大学の学生が、イオンモールハドンのイオン・リクルートメント・デー2025に参加!
- 国際日本研究セミナー(岡山大学)に日越大学の日本学プログラムと日本語教育プログラムの教員10名が参加!
- 教員向けセミナー Sharing experience in OBE teaching and assessment activities を開催!
- 日本語教育プログラム(JLE) 松井孝浩先生のご紹介
- [BRIDGEプログラム] 法政大学職員 小松 英里夏さんの研修受入
- [告知] The 1st International Conference on Innovation and Sustainability (ICIS2025) 開催のお知らせ
- 九州の小中高等学校教師海外研修の受入れ

▶ 日越大学の学生 3 名がコーエーテクモソフトウェアベトナムに採用!

2025 年、日越大学はコーエーテクモソフトウェアベトナムに最も多くの学生が入社した大学となりました。同社は、日越大学の学生が日本企業の文化に非常に適した性格や資質を備えていると高く評価しています。日本語能力試験(JLPT)N1 から N3 レベルの語学力を持つ日越大学からの新入社員は、日本でのキャリア形成にも十分な可能性を秘めており、将来的な活躍が期待されます。

今回の成果は、同社が日越大学のキャリアフェアや個別説明会に積極的にご参加くださったことによるものと考えております。今後もこうした機会を継続的に提供してまいりますので、ご関心をお持ちの企業の皆様は、ぜひご参加をご検討ください。



右から 2 番目 : Doan Vi Quang さん(学部 日本学プログラム 卒業) ゲームプランナー職

右から 1 番目 : Nghiem Thanh Dat さん(学部 コンピュータサイエンス・エンジニアリング プログラム 卒業) ゲームプログラマー職

左から 2 番目 : Tran Hoang Hiep さん(学部 コンピュータサイエンス・エンジニアリング プログラム 卒業) ゲームプランナー職

▶ 日越大学の学生が、イオンモールハダンのイオン・リクルートメント・デー 2025 に参加!

8 月 8 日、イオンモール・ハドン 3 階ホールで開催された「イオン・リクルートメント・デー2025」に、日越大学の学生約 50 名が参加しました。今回のリクルートメント・デーは、フェニカ大学、日越大学、そして topCV がスポンサーとして協力しており、主に日系企業と学生が直接交流する場が設けられました。参加した学生たちは、各企業から採用方針や福利厚生、企業文化などについて個別の説明を受け、就職への理解を深める貴重な機会を得ることができました。



会場の様子

▶ 国際日本研究セミナー (岡山大学)に日越大学の日本学プログラムと日本語教育プログラムの教員 10 名が参加!

7月26日、27日に岡山大学で開催された国際日本研究セミナーに日越大学の学部 日本学プログラムと日本語教育プログラムの教員 10名が参加し、研究発表を行いました。1日目午前中には、日越大学の古田元夫 学長が「ベトナムにおける日本研究の歩みと課題」、岡山県立大学学長の五福明夫先生が「医工連携研究の経験に基づく統合科学の重要性」をテーマとする基調講演を行いました。午後には、日越大学の教員からの発表を含む日本史、日本思想史、日本語教育に関する合計 14 の研究発表がありました。2日目にはリラックスした雰囲気の中でグループに分かれての交流会が実施されました。

この研究セミナーは、2024年より、岡山大学、奈良女子大学、日越大学の教員が準備を進めてきた企画であり、日越大学の教員にとっては研究発表を行うだけでなく、このような国際的な研究セミナー実施のノウハウについても学ぶよい機会にもなりました。岡山大学学術研究院ヘルスシステム統合科学学域教授である本村昌文先生には、企画段階より大変お世話になりましたこと、厚く御礼申し上げます。



日越大学 日本語教育プログラム (Hong 先生)

▶ 教員向けセミナー Sharing experience in OBE teaching and assessment activities を開催!

8月13日に、日越大学の教育試験・質保証課主催で「アウトカムベースの教育・評価手法の経験共有セミナー」を開催し、オンライン・オンサイト合わせて50名以上の参加がありました。このセミナーは、教育の質のさらなる向上を目指し、教員間で実践的な経験を共有することを目的としています。このセミナーでは修士課程 環境工学プログラムの Trần Thị Việt Hà 先生による「継続的な質改善 (CQI - Continuous Quality Improvement) の一環としての教育手法の革新」という発表を行いました。「内容(シラバス)」や「評価方法」と比べて比較的柔軟に変更できる「教育手法」の改革の重要性を唱え、実際に自身の授業で行っている工夫を紹介しました。続いて、教育試験・質保証課の Nguyễn Thùy Dương 課長が発表しました。Dương 課長は、教員として講義も担当しており、実際に自身の講義に使っている教材を紹介しつつ、アウトカムベースの教育・評価手法に関する発表をしました。

質疑応答では、直面する課題や経験が積極的に共有され、教育の質を高めるための工夫について活発に意見交換が行われ、その中で日本での事例も言及されました。日越大学では今後もこのような機会を設け、本学の教育・評価の質の継続的な向上に努めてまいります。



日本語教育プログラム (JLE) 松井孝浩先生のご紹介

今月号では、日本語教育プログラムを支援している松井孝浩先生より、先生の研究内容や日越大学での活動内容、学生の印象などについてお話を伺いました。

日越大学に着任する前は何をしていましたか？

これまで、海外ではタイとフィリピンで大学生や高校生、社会人などに日本語を教えてきました。日本国内では、ノンネイティブ日本語教師の研修や在住外国人や子どもたちの日本語学習を含めた生活支援などを行ってきました。日越大学に着任する前は、文化庁国語課で日本語教師の国家資格に関する法律や制度設計、国の日本語教育の方針である「日本語教育の参照枠」の取りまとめを行っていました。



松井孝浩先生

先生の研究分野について教えてください。

「日本語教育の参照枠」の取りまとめに関わっていた経験から、特に欧州各国が自国の言語教育を通して、どのように移民の社会統合を進めているのかについて関心を持っています。現在、日本国内では、外国人受入れについて様々な議論がある中で、日本語教育実践を通して多様な人たちと助け合いながら、どのように社会をよりよいものにしていけるかについて日々考えています。

日越大学の日本語教育の JICA 専門家としてどのような活動を行われていますか？

学部 日本学プログラムの日本語科目を担当しているほか、日本語教育プログラムの先生とチームティーチングを通して、よりよい教え方について一緒に考えたり、教材を作成したりしています。また、2名の日本語教育の JICA 専門家と共同で、ベトナムで教えている日本語教師のみなさん向けの日本語教授法や日本語能力評価などについての研修を行っています。



教員研修中の松井先生

日越大学の学生の印象を教えてください。

一言で言えば、まじめで一生懸命がんばる学生が多いという印象を持っています。その反面、タイやフィリピンの学生と比べて、人前で話したりすることに苦手意識をもつ学生が多いような気がします。学生のみなさんには、積極的に日本語で話して、その経験から学び、日本語能力を含む高いコミュニケーション能力を身につけ、ベトナム、日本、その両方、あるいはそれにこだわらない広い社会で活躍して欲しいと思います。

▶[BRIDGE プログラム] 法政大学職員 小松 英里夏さんの研修受入

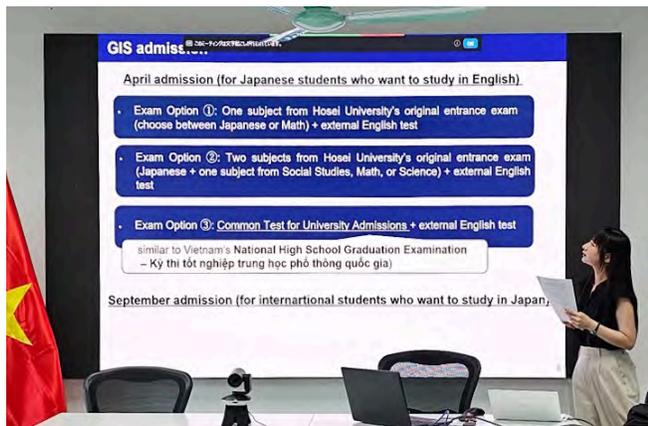
8月4日から8月19日までの間、日越大学が実施している大学職員交換研修プログラム (Building Reciprocal Insights through Diverse Global Engagements, BRIDGE プログラム) の一環として、法政大学の小松 英里夏さんが日越大学に滞在されました。日越大学は、BRIDGE プログラムが実施される前から、法政大学との積極的な交流を続けております。(昨年度の参加職員 : 鷲崎友希さんについては [2024年9月号](#) で取り上げています。その他にも [2025年3月号](#) や [2024年12月号](#) などでも交流活動が取り上げられています。)

小松さんは法政大学では国際入試を担当しており、今回の滞在では学生課と国際入試に関する情報交換を行ったり、研究開発推進・協力開発課から日越大学で行われている国際連携、学生交流の取組みについて学んだり、日本語の授業の視察などを実施しました。最終報告プレゼンテーションでは、今回の滞在で得た日越大学での経験を共有いただくとともに、法政大学の強みも踏まえた、日越大学の更なる国際化に係る施策についてご提案いただきました。

今回の活動を振り返り、小松さんからは「VJU のスタッフと最高の 2 週間半を過ごすことができ、心から感謝しています。帰国したくないと感じるほど素晴らしい時間を過ごすことができましたが、学んだこと、感じた思いを大切に、法政大学へ持ち帰ります。本当にありがとうございました！」というコメントをいただきました。



研究開発推進・協力開発課での意見交換の様子



最終報告プレゼンテーションの様子

▶[告知] The 1st International Conference on Innovation and Sustainability (ICIS2025) 開催のお知らせ

2025年10月12日にハノイにて、「第1回イノベーションと持続可能性に関する国際会議 (ICIS2025)」が開催されます (<https://qr.vju.ac.vn/icis2025>)。AI時代の環境と気候変動に強い開発をテーマに、環境問題の解決策や持続可能な開発に関する最新の研究やアイデアを共有する国際カンファレンスです。現在、本カンファレンスの開催にご協力いただけるスポンサーを募集しております。ご興味のある企業様は、ぜひお気軽に cooperation@vju.ac.vn までお問い合わせください。

九州の小中高等学校教師海外研修の受入れ

8月11日、JICA九州が実施している教師海外研修の一環として、10名の小中高等学校の先生が訪問されました。

研究開発推進・協力開発課の Đỗ Ngọc Hà 副課長が、日越関係の象徴である日越大学の現状、九州大学や北九州市との半導体、教育、文化などの分野で様々な交流プログラムやセミナーを紹介し、九州が得意とするスマート農業や持続可能な農業についての意見交換を行いました。また、日越大学で実施しているJICAプロジェクトについても乾チーフアドバイザーが説明しました。

訪問した教師達は「日越大学はどのように質の高い人材育成を目指しているか」に強い興味があり、学際社会科学学部 副学部長の Phạm Thị Thu Giang 先生による「リベラルアーツ教育とサステナビリティを大切にし、日本の大学や企業から直接学ぶ機会を通して、世界で活躍できる人材の育成を目指している」という説明に感心していました。

最後は、キャンパス内を視察し、和やかな雰囲気の中で記念撮影を行いました。



日越大学について説明する Hà 課長

人事往来

【着任(2025年8月)】

- ・栗原 浩英 : 大学マネジメント・学際社会科学分野
- ・本多 敏 : プログラム運営・実施(コンピューターサイエンス&エンジニアリング分野)

■日越大学の情報発信

日越大学ホームページ

<https://vju.ac.vn/>

日越大学 Facebook

<https://www.facebook.com/vnu.vju/>

JICA プロジェクトページ (ODA 見える化サイト、メルマガのバックナンバーもこちらから)

<https://www.jica.go.jp/oda/project/1901195/index.html>

■産学連携・採用に関する問い合わせ

E-mail: cooperation@vju.ac.vn

■メルマガに関するお問い合わせ

E-mail: mail.magazine@vju.ac.vn

JICA 日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクト メルマガ編集部

【メール配信停止・変更】

配信停止・宛先の変更・追加をご希望の方は、上記問い合わせ先までメールにてご連絡ください。

JICA 日越大学教育・研究・運営能力向上プロジェクト